

## 平成26年度千葉県支部総会及び懇親会の開催

去る5月25日、千葉県支部の総会及び懇親会が開催され、当日は県内各地から41人の参加をいただきました。また、来賓として解剖学第一研究室准教授市原先生をお招きし、千葉みなと駅にほど近い、オークラ千葉ホテルでの盛大な会となりました。

宮支部長は、今年2月に本県で開催された日本獣医師会獣医学術学会年次大会で、会場内に開設した大学ブースが盛会裏に終わったことに触れ、熱心な事務局のおかげと昨年度担当の千葉市の皆さんにねぎらいの言葉をかけられました。お忙しい中、県外からお越しいただいた卒業生の皆さまには、この場をお借りして支部一同心より御礼申し上げます。

総会では毎年恒例となりました、大学祭での落花生販売が決定し、その際学生との懇親会も予定してはどうかとの活発なご提案をいただきました。本年度も楽しい支部行事が満載です。

総会后、市原准教授からは「最近の麻布大学について」の講演をいただき、その中で、記憶に懐かしい学生寮が取り壊され7月には新5号館が完成し大動物の実習室が充実すると伺いました。卒業生一同、生まれ変わってもう一度新しい学び舎で学びたいと思った次第です。

懇親会にも総会出席者ほぼ全員がご参加くださり、各々の近況について報告しあいました。千葉県支部は全国でも珍しい学部学科の隔てのない支部であり、また、会員増を誇る希少な活気ある存在だと伺っております。喜寿をはるかに超えてもなお衰えを知らぬ先輩方と、卒業間もない若者が和気あいあいと一献酌み交す様は、麻布の歴史の重みとこれからの同窓会の明るい未来を予感させます。本当に楽しい一日でした。

(千葉県支部事務局 青木ふき乃 V昭和61年卒)

